

「ホームレスからの脱却」(自分を変える) NPO 法人職員 KK

この題目が果たしていいのか、わかりませんが自分が体験したことを素直に書きたいと思います。

ある地方の高校を卒業して就職のために上京してきました。ある企業に16年間勤め、3年間パートで生活してました。その中で悪徳業者に騙され約500万円の借金がありました。ローンを組まされ毎月返済していました。(印鑑、行政書士の資格、リゾートの会員、布団の訪問販売等、特に行政書士の資格は一度契約すると次から次へと色々な業者から毎日の様に電話がありました。)結局誰にも相談出来ず会社も辞め、住んでいたアパートも夜逃げ同然で出ました。この時は神奈川県に住んでおり、東京に親父(自分の親父ではなく、妹達の実の父親)がいたので20年振り位に会い、お袋を連れて行きましたが親父はすぐにそこから失踪してしまい約1年間、東京で暮らしましたがその時は何処に相談したらいいのかわかりませんでした。人には言えない、警察にも捕まってしまうような事をして暮らしてましたがそこも退居しなければならなくなり、神奈川県に戻ってきましたが頼る人、頼る所もなくお袋と一緒に路上生活をしました。(本当に情けない)公園で生活しながら仕事も見つけましたが収入があると周りの人たちが集りにきましたのでその公園も出ることになり、転々となりました。ある公園で宗教関係の人に出会い「うちに来なさい。面倒を見てあげるから」と言われ、考えた末その方にお世話になることになり、仕事も見つけ、ある派遣会社に入りそこの現場のリーダーも任せられる様になりましたがお袋が発作で倒れ、意識不明で約1年間入院して亡くなりました。お袋が亡くなってから自分も居ずらくなり、お世話になったところから逃げ出してしまい、派遣会社の後輩のところを転々として、ある夏の日、京都(出張の仕事)から戻ってきてお金をある程度持っていたので後輩とはめを外し警察の厄介(10日間の拘留)になってしまいました。派遣会社も首になり、公園で路上生活を始めました。前の路上生活の時はお袋がいたのであまり大変だと感じてはいませんでした。今回は全く一人での路上生活でしたのでどうしたらいいのか全くわかりませんでした。約一週間位は水だけ飲んで凌いでできましたが段々と体力もなくなり道路に倒れたりしました。もうなりふりかまっていられなくなり、公園内のごみを漁り、食える物は何でも食べました。夜中にスーパーのごみ、飲食店の残飯等を食べ凌いで来ました。約3ヶ月位このような生活をして、体力も付き、人として絶対やってはいけないことをしてしまいました。それは3日に1回位スーパーに行き、買い物をしているふりをしてレジを通らずそのまま袋に入れスーパーをでていました。約一ヶ月位続けましたが本当に怖くなり(いつ捕まるのか)これではいけないと思い、何とかしなければ、と言う思い

があり、たまたま公園のベンチに貼ってあったチラシを見て、生活困窮者の施設に連絡しました。(なけなしの20円で) 取りあえずこちらに来てくださいと言われ歩いて施設へ向かいました。ただ自分としては本当に大丈夫なんだろうか? やくざが経営してるのではないかと不安になったりしたが思い切って行きました。その施設に着き、驚いたのは最初に昼食を食べなさいと言われ、温かいご飯、お味噌汁を頂きました。この時は本当にありがたく思い今でも感謝しています。そういうこともありこの施設にお世話になろうと決めました。ただ初めての経験なのでとても不安がありましたが施設の利用者の方々がとても良くしてくれたおかげでその不安もすぐなくなりました。(施設の名前 ふれんでい立身寮) 42才で生活保護を受給するのはとても情けないとは思いましたが半年で自立する目標を掲げ就労しながら生活をしました。半年が経ち、自立と言う目標も達成できました。それはふれんでいグループの一つである(株)たつみと言う会社の自立寮に入りました。そこで就労自立をして約2年、今度は自立寮のスタッフを任されました。ホームレスから約2年で正社員になる事が出来、とても嬉しく思いました。それから4ヶ月後に新しくもう一つの寮を作るからそこの寮長をやって下さいと言われ又々、感動しました。(就労支援) 約1年後に今度はNPO法人ふれんでい(第二種無料定額宿泊施設)の寮長を任されました。一生懸命勉強して施設長と言う資格も取得し、約3年間務めて参りましたがこの4月からは、就労支援の(株)たつみに異動になることが決まりました。7年前には路上生活者で路頭に迷っていた自分がまさか正社員、しかも寮長と言う役職までいただきとても信じられないです。7年前になんとか今の状況、自分を変えなければと言う強い気持ちがあったからこそだと思います。又、初めて施設に行った時の温かいご飯、味噌汁は今も忘れてはいません。本当に感謝しています。性格を変えることは無理でも自分を変えることは誰にもできると思っています。今ホームレスの方、生活保護を受給されている方、自分を変えて行きましょう。そして自ら道を切り開いて行動していきましょう。じゃあ いつ変えますか?今でしょう!

講評

めまいのするほどの人生の冒険を続けてこられたKKさんに敬意を表したいです。一般的にはネガティブに見える波乱の人生のように思われるかもしれませんが、ぼくは、冒険を生き抜いてきたのだと思います。それだけの人生経験を積んだからこそ、おっしゃるような「自分を変えなければ」という強い意志をお持ちになれたのだと思います。「性格を変えることは無理でも自分を変えることは誰にもできる」という言葉は、私にも励みになりました。(選者・星野)